

- 以前の一大工業地域を部分的に解体し、再利用をはかる
- エコロジー、クライテリアと自然資源の大切さを考慮して、既存の資源の活発性を生かした構造変革をする

この方策を実現するために、戦略コンセプト、ワーキンググループ、市民参加などによって、実行している。

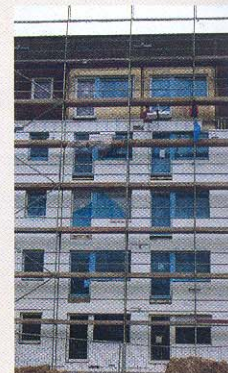
パネル工法団地のリノベーションは、市が枠組みプランを作成し、建築デザイン競技、及び住宅会社と賃貸居住者の積極的な参加を呼びかけて実地している。その他団地を幼稚園や学校に再利用したり、コミュニティ施設に再活用することも行なっている。巨大工場ホールと荒廃した屋外スペースを快適な環境に復元して、進出企業と就労の長期的安定をはかり、住民の「開発力」によるサービス産業分野（コンピュータソフト開発）などで労働機会を創出する。補充プロジェクトとしてすでにできている「グリーン・センター」と呼ぶ、レジャー公園、再デザインした住棟間の中庭のランドスケープを考慮し、再編成した団地内歩行道路の整備を推進している。

住棟を間引く

画一的な住棟配置をアーバンティシュレベルで都市環境デザインのガイドラインを設置して見直しをして、一部取り壊しを行った。



改修前の住棟



住棟を切断する

長い住棟を1スパン取壊し、団地内歩行者ネットワークを確立し、「歩いて暮らせる楽しい街」になった。



住棟を結合する

2つの旧住棟を結合し、メゾネット片廊下タイプに改築した。

